

| | | | | | | | |
|------------|---|---|--------|-----------------------|-----------------------|---------|-----|
| 科目コード | R7034 | 科目名 | 作業療法特論 | | | | |
| 履修区分 | 必修 | 開講期 | 4年後期 | 授業回数 | 15回 | 単位数 | 1単位 |
| 担当者 | 高島 千敬・宮崎 洋幸・平尾 文・川畑 なみ・山川 敦史・渡邊 哲也・坂本 将徳・岩本 優士・鎌下 莉緒 | | | | | | |
| 授業の概要 | 総合臨床実習において、作業療法の一連の過程を経験し、学修した知識をもとに、作業療法への理解を深め、臨床に適用できるよう、基本的な知識を確認し再獲得する。専門基礎分野（解剖学、生理学、運動学、臨床医学）と作業療法専門分野の知識を統合させながら、作業療法士として必要な臨床思考過程のさらなる向上を図る。 | | | | | | |
| DPとの関連 | 平和を希求する心と豊かな人間性を身につける | | | | | | - |
| | 修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける | | | | | | |
| | 高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける | | | | | | |
| | 地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける | | | | | | |
| 到達目標 | 1) 作業療法士に必要な基礎科目の知識と専門知識を結びつけることができる。 2) 作業療法士に必要な評価法、介入技術について、目的や方法、解釈について説明ができる。 | | | | | | |
| 履修上の注意事項 | 教科書や配布資料を使用する。 | | | | | | |
| 授業計画 | 回数 | 講義内容【担当教員】 | | | 事前・事後学修 | | |
| | 1 | 基礎医学（1） オリエンテーション 基礎医学についての総合学習【高島】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 2 | 基礎医学（2） 基礎医学についての総合学習【岩本・坂本・鎌下】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 3 | 基礎医学（3） 基礎医学についての総合学習【岩本・坂本・鎌下】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 4 | 基礎医学（4） 基礎医学についての総合学習【岩本・坂本・鎌下】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 5 | 基礎作業療法学 作業療法の基礎についての総合学習【渡邊】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 6 | 作業療法評価学（1） 作業療法の評価と検査一般についての総合学習【高島】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 7 | 作業療法治療学（1） 骨関節・神経筋障害・内部障害に対する作業療法介入についての総合学習【高島】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 8 | 作業療法評価学（2） CT MRI レントゲン 画像の見方【宮崎】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 9 | 作業療法治療学（2） 中枢神経障害に対する作業療法介入についての総合学習【山川】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 10 | 作業療法評価学（3） 精神障害領域の作業療法評価についての総合学習【川畑】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 11 | 作業療法治療学（4） 精神障害に対する作業療法介入についての総合学習【川畑】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 12 | 作業療法治療学・評価学 維持期に対する作業療法評価・介入についての総合学習【渡邊】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 13 | 作業療法治療学・評価学 発達障害領域での作業療法評価・介入についての総合学習【平尾】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| | 14 | 臨床医学（1） 臨床医学・リハ医学についての総合学習【岩本・坂本・鎌下】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | |
| 15 | 臨床医学（2） 整形外科学・病理学等についての総合学習【高島】 | | | 講義内容を復習して十分に理解する（60分） | | | |
| 成績評価方法 | 筆記試験にて総合評価を行う。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。 | | | | | | |
| 教科書 | 書名・著者（出版社） | | | | | ISBNコード | |
| | PT/OT国家試験必修ポイント専門基礎分野 基礎医学・臨床医学・基礎OT学・障害別OT治療学（医歯薬出版） | | | | | 合計4冊 | |
| 参考書 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 教員からのメッセージ | 教科書4冊目 PT/OT国家試験必修ポイント専門基礎分野障害別OT治療学（医歯薬出版） 4年間の学習成果の総括として、積極的な受講を期待する。試験を通し、作業療法士としての基本的知識や技術を身につけたか否かを最終的に判断する。 | | | | | | |
| 教員との連絡方法 | 作業療法学専攻の各担当教員に直接メール等で連絡する。 | | | | | | |
| 実務経験のある教員 | 病院や施設での経験を活かし、各専門領域の内容について教育する。 | | | | | | |